

日本臨床検査自動化学会医療情報委員会  
令和3年度第1回委員会 議事録

1. 日時：令和3年4月17日（土） 15時00分～16時20分
2. 場所：ZoomによるWeb開催
3. 出席者（敬称略）： 片岡、長原、和田、中島、前田、真鍋、山田、瀬戸山、湯地、  
田中、古賀、増田、油野  
アドバイザー：松下  
欠席者（敬称略）： 下坂、萩原
4. 配布資料  
資料1：前回議事録  
資料2：医療情報委員会委員名簿  
資料3：2021年度活動計画  
資料4：第2回技術セミナー報告書
5. 議事  
議事に先立ち、参加委員全員より挨拶がなされた。
  - 1) 前回議事録の確認（資料1）
  - 2) 報告事項
    - (1) 医療情報委員会委員について（資料2）
      - ・片岡委員長より、①和田先生から片岡先生への委員長の交代、②畑中先生、清水先生、本田先生の退任、③古賀秀信先生（飯塚病院）、増田健太先生（京都大学医学部附属病院）の委員新任の報告がなされた。
      - ・和田前委員長より、先だっで行われた理事会において委員の退任、新任が承認された点、その結果医療情報委員会委員の減数が1となっているが、今後1名新任予定であることが報告された。
      - ・片岡委員長より、適任の先生がいらっしゃればご推薦くださいと意見が出された。
    - その後、片岡委員長の推薦により国際医療福祉大学 成田保険医療学部 医学検査学科の佐藤正一先生を委員として新任することとなった。
  - (2) 2021年度活動計画について（資料3）
    - ・油野委員より、資料3に基づき本年度の活動計画について報告がなされた。
  - (3) 第2回医療情報委員会技術セミナー報告（資料4）
    - ・瀬戸山委員より、資料4に基づき前回技術セミナーについて報告がなされた。

- ・片岡委員長より、全技術セミナーの参加者の合計が1,000名弱であり、最も参加人数の多い科学技術セミナーでもアンケートの回答が6つであった。その為、レスポンスの少なさは、実際の反響を反映していないのではないかと意見が出された。

### 3) 審議事項

#### (1) 第3回医療情報委員会技術セミナーについて

- ・瀬戸山委員より、前回、前々回は生データの取り扱いを中心に行ったため、今回は路線を変えても良いのではないかと発現があった。
- ・片岡委員長より、「技術セミナー参加のお誘い」の原稿依頼が5月7日締め切りのため連休前までに講師・テーマを決める必要があると発言があった。また、データの解析だけでなく、収集とその処理などやってはどうかと意見が出された。
- ・和田前委員長より、次回大会もハイブリッド開催の可能性が高い点、医療情報委員会の技術セミナーの日時は10月10日(日)、13時30分から1時間50分の枠を予定していると発現があった。
- ・中島委員より、①本学会の前理事長である九州大学 康東天先生の退官も控えており、康先生が尽力されている共用基準範囲やMID-NET、JLAC10・11について講演依頼をするのはどうか、また②臨中ネット、MID-NET活動や成功例に関して、PMDAに講演を依頼することは可能であるという意見が出された。
- ・技術セミナーに関して、上記以外にも活発な議論がなされ以下のことが決定された。
  - ① 講師は3(～4)名とし、1講演あたり40分程度とする
  - ② 内容に関しては、以下のものが候補と挙げられた
    - JLAC10・11、MID-NET、臨中ネットについて
    - 共用基準範囲について
    - データベースの収集と解析について
    - 機械学習・統計解析について(瀬戸山委員?)

詳細に関しては、4月中にメール会議にて決定することとなった。

#### (2) その他

片岡委員長よりメンバーからの追加審議事項等を求めたが、発言はなかった。

### 4) その他

#### (1) 次回開催予定について

日本医療検査科学会第53回大会開催時

10月8日(金)～10日のいずれかで開催予定

(技術セミナーと同日の10日が望ましい)

パシフィコ横浜(Web併用のハイブリッド開催を予定)